

地域医療構想に関する国と地方の協議の場の設置について

自治体病院の使命は地域住民の命を守ることであり、全国一律の基準による分析のみで病院名を公表したことは、地域の命と健康を守る最後の砦である自治体病院が機械的に再編統合されるという住民の不安を招きかねず、地域の個別事情を無視するもので、公平な視点とは言い難い。

しかしながら、この度、地方側の声に応じて、地域医療構想等に関する国と地方の協議の場を設置していただけることは率直に評価したい。

もとより、持続可能な医療が少子高齢化の進展の中で提供される体制づくりには、地方としても協力していく必要はあり、今後、地域医療構想を踏まえた具体的対応方針の再検討が地域の実情に十分即したものとなるよう、新たに設けられる協議の場でしっかりと訴えてまいりたい。

令和元年9月27日

全国知事会会長

飯泉 嘉門

全国知事会社会保障常任委員会委員長

平井 伸治